

2026/10/6

東京都大田区大森北 2-4-18

株式会社 YAMABISHI

News Release

YAMABISHI の蓄電システムが JC-STAR★1 適合ラベルを取得
公共・産業用 自家消費向け オールインワン蓄電システム
「YRW シリーズ PE モデル」

株式会社 YAMABISHI(本社：東京都大田区、代表取締役社長：蓮池 一憲)は、公共・産業用 自家消費向けオールインワン蓄電システム「YRW シリーズ PE モデル」において、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)が運営する「セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度 (JC-STAR) ※1」の★1 (レベル 1) 適合ラベルを取得しました。



◆ 適合ラベル取得製品

製品名称： 公共・産業用 自家消費向け オールインワン蓄電システム

製品型番： YRW シリーズ PE モデル (屋内/屋外設置、三相/単相三線 各モデル共通)

蓄電池： 国内製リン酸鉄リチウムイオン蓄電池 (エリーパワー株式会社製)

登録番号： 26090600003603

取得日： 2026 年 9 月 9 日

◆ JC-STAR 取得の背景

JC-STAR は、IoT 製品に求められるセキュリティ要件への適合状況を、共通の基準に基づいてラベルで可視化する制度です。

電力広域的運営推進機関（OCCTO）では、太陽光発電および蓄電システムについて、2027 年 4 月から特高・高圧、2027 年 10 月から低圧の系統連系にあたり、IP 通信機能を有する機器（PCS、BMS、EMS 等）について、JC-STAR★1 の取得を要件化することが整理されています。※2

◆ YRW シリーズにおけるセキュリティへの取り組み

YRW シリーズは 2014 年の発売当初から、PCS をはじめとするシステム内部の機器を IP ネットワークで接続し、3G/LTE による遠隔監視・遠隔メンテナンス・遠隔ソフトウェア更新に対応する、IoT 型の蓄電システムとして提供してきました。

今回、YRW シリーズで従来から採用してきたセキュリティ設計・運用について、JC-STAR★1 基準への適合性を改めて確認し、適合ラベルを取得しました。今後も、製品ライフサイクルを通じた継続的なセキュリティ対策に取り組んでまいります。

◆ 今後について

今回の適合ラベルの取得により「YRW シリーズ PE モデル」は、2027 年 4 月以降の特高・高圧、2027 年 10 月以降の低圧において、JC-STAR★1 要件が適用される系統連系案件にも対応可能となります。また「YRW シリーズ PE モデル」以外のラインナップについても、引き続き JC-STAR★1 申請に向けた準備を進めてまいります。

◆ 公共・産業用 自家消費向けオールインワン蓄電システム「YRW シリーズ PE モデル」

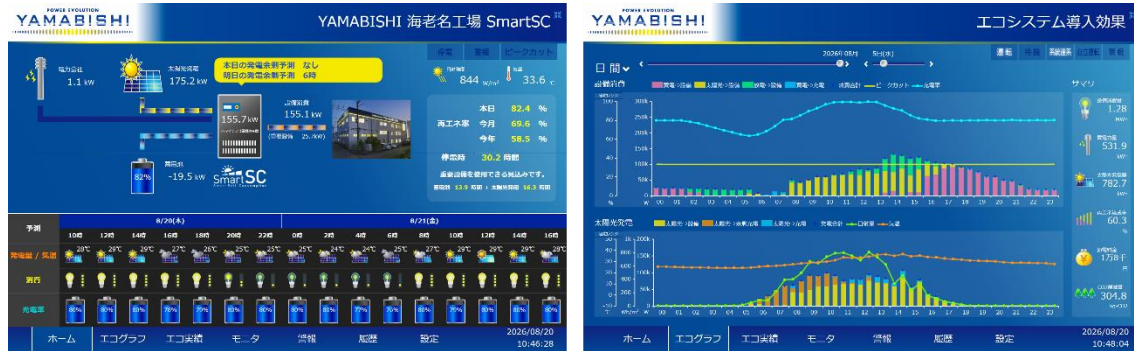
太陽光発電と蓄電池による自家消費に必要な機器をオールインワンで内蔵します。

資材調達や施工等の導入負担を大幅に低減し、需要家の自家消費をスマートに実現します。

パワーコンディショナ、蓄電池はともに国内製で、設置後も長期間の安心をお届けします。

▼ 内蔵する機器

- ・パワーコンディショナ：太陽光発電と蓄電池を併用するハイブリッド型パワーコンディショナ
- ・太陽光発電コンバータ：太陽光発電を最大限活用できる MPPT 方式※3 直流リンク型コンバータ
- ・蓄電池：長寿命で高性能の国内製リン酸鉄リチウムイオン蓄電池
- ・運用制御ソフト：SmartSC※4/ピークカット/ピークシフト/手動設定/防災モード
- ・計測監視ソフト：運用状況や導入効果を可視化する「WEB みえる化システム」標準搭載
- ・遠隔監視 LTE モデム：5 年間無償で YAMABISHI の遠隔監視サービスを提供



<WEB みえる化システム>

パワコン容量 (日本製)	10kW	20kW	30kW	49.9kW	50kW	100kW	200kW	300kW
パネル 接続容量	最大 30 kW	最大 60 kW	最大 60 kW	最大 140 kW	最大 140 kW	最大 300 kW	最大 600 kW	最大 900 kW
蓄電池 (日本製)	22 kWh ~ 587 kWh		45 kWh~ 587 kWh	67 kWh~ 1,006 kWh	67 kWh~ 1,006 kWh	116 kWh~ 1,006 kWh	232 kWh~ 1,006 kWh	309 kWh~ 1,006 kWh

<ラインナップ表>

- ※1 JC-STAR: Labeling Scheme based on Japan Cyber-Security Technical Assessment Requirements
経済産業省主導のもと、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)がIoT 製品に求められるセキュリティ要件への適合状況を、共通の基準に基づいてラベルで可視化する制度。
- ※2 電力広域的運営推進機関 (OCCTO) , 2026 年 3 月 31 日開催「第 21 回 グリッドコード検討会」,
<https://www.occto.or.jp/iinkai/gridcode/21.html>
- ※3 最大電力点追従方式。太陽光発電の出力を最大化できる最適な電流×電圧の値を自動で求めることができる制御。
- ※4 YAMABISHI が独自開発した太陽光発電と蓄電池による自家消費の効果を最大化する運用モード。
36 時間先までの発電予測と消費予測に基づいて、蓄電池の充放電量を自動で最適化。(2020 年特許取得)

▼リチウムイオン蓄電システム「YRW シリーズ」の概要はこちらから▼

https://www.yamabishi.co.jp/products/back_yrw/index.html

◆ 会社概要

商 号 : 株式会社 YAMABISHI (<https://www.yamabishi.co.jp>)
代 表 者 : 代表取締役社長 蓮池 一憲
本 社 所 在 地 : 東京都大田区大森北 2-4-18
設 立 年 月 : 1958 年 3 月
主 な 事 業 内 容 : 産業用電源装置の開発・製造・販売

◆ 本リリースに関するお問い合わせ

株式会社 YAMABISHI 東京営業所
Tel : 03-3767-8861 Mail : y-sales@yamabishi.co.jp